令和６年度予算 主要事業の概要

HIDA CITY
飛騨市

各政策群に附随するアイコンは、SDGsに対する認識を高めるため、全体を表す１つのロゴと17の目標について国際連合により作成された個別のアイコンです。

令和６年度予算の概要

【 編成方針 】

「持続可能な飛騨市づくりの追求」のために

本市では、常に市民生活を見つめ、市民との対話の中から見出した様々な地域課題を解決するため、総合政策審議会による審議を経て、令和２年２月に向こう５年間の政策の方向性を示す飛騨市総合政策指針を策定しました。以降、同指針に掲げる将来像「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現を目指し、人口減少先進地としてのまちづくりを推進してきたところです。

しかし、指針に基づき各種の施策を進める中でも、近年における新型コロナウイルス感染症による脅威や原油価格・物価高騰の影響、隣県における震災発生など、社会情勢や外部環境は常に変化しています。これらに対処するために必要となる財源確保が困難であることに加えて、出生数の低下や人口減少に伴う働き手の不足など、本市を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

指針の策定以降、本市のこれまでの歩みを振り返ると、余す所なく全ての分野において施策を展開できていますが、想定よりも大きく進んだ分野がある一方で、取組み途中の分野も見受けられることから、大きく進んだ分野はさらに進展させ、取組み途中の分野は追加の対策を講じなければなりません。

また、人口減少が留まることなく進行していく中で必要とされるのは、持続可能なまちづくり・市役所づくりであることから、令和５年度においては「持続可能な飛騨市づくり」をテーマに各種施策に取り組んでいますが、短期間で成し得るものではなく、今後も継続的に取組み、追求していく必要があります。

以上から、都竹市政３期目の本格的スタートであり、飛騨市総合政策指針の最終年度でもある令和６年度は、**「持続可能な飛騨市づくり」の追求**を当初予算のテーマに、就任当時から継続して掲げるスローガン『**元気で あんきな 誇りの持てる ふるさと飛騨市**』**を仕上げていく**年度として、これまでの取組みの点検を行うとともに、足らざる分野は補い、大きく進んだ分野は拡大・深化させ、**人口減少先進地飛騨市としての最大課題である「持続可能な飛騨市づくり」を引続き追求していく**こととします。

市制施行２０周年を経て、今後も「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」として持続していくために、全ての方面・分野において特色的かつ効果的な政策を展開し、魅力的なまちづくりを推進してまいります。

【 重点方針 】

Ⅰ. 元気な飛騨市づくり ― しごとを守る ―

Ⅱ. あんきな飛騨市づくり ― まちをつくる ―

Ⅲ. 誇りの持てる飛騨市づくり ― 風土・ひとを伸ばす ―

→ **持続可能な飛騨市へ**

目　次

【　政策の柱　】

元気な飛騨市づくり　-しごとを守る-

◎ **外貨獲得の仕組みをつくる** 5
- ● 市内産品の販路拡大

◎ **持続可能な産業基盤をつくる** 6
- ● 産業全般の労働力確保
- ● 産業の省力化推進

◎ **未来へ繋ぐ農林畜産業をつくる** 8
- ● 持続可能な農畜産業
- ● 持続可能な林業と森林資源の活用

あんきな飛騨市づくり　-まちをつくる-

◎ **持続可能な暮らしをつくる** 10
- ● 安心して暮らせる環境整備
- ● 地域の機能強化

◎ **誰一人取り残さないまちをつくる** 15
- ● 困難を抱える方への支援
- ● 多様性と平和の尊重

◎ **持続可能な飛騨市役所をつくる** 18
- ● 市役所業務の効率化
- ● 公共施設マネジメント
- ● 市役所機能の強化

誇りの持てる飛騨市づくり　-風土・ひとを伸ばす-

◎ **資源と環境を未来に繋ぐ仕組みをつくる** 22
- ● 自然、環境の保全
- ● ゼロカーボンシティへの挑戦

◎ **地域を担う人材を育てる** 24
- ● 市民が主役のまちづくり
- ● 多様な関わりによるまちづくり

◎ **未来に誇れる文化、教育をつくる** 27
- ● 楽しく学べる環境整備
- ● スポーツ、文化活動の推進

【　資料説明　】

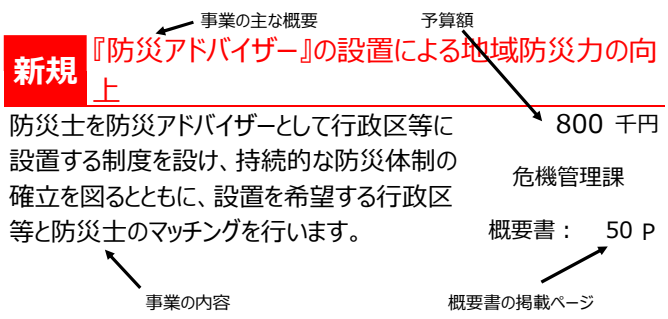
新規 新年度から新たにスタートする事業

拡充 前年度までの事業内容を拡張・充実させた事業

改善 前年度までの事業内容を改善し利便性等を高めた事業

継続 前年度までの事業内容を継続する事業

"持続可能な飛騨市づくり"のための重点施策



令和６年度予算　主要事業の概要

元 気　元気な飛騨市づくり　-しごとを守る-

外貨獲得の仕組みをつくる

市内産品の販路拡大

市内には高い価値を持つ様々な食材や特産品、観光資源があります。これまで培ってきた有識者や事業者等との関係性を活用し、首都圏や各都市部、海外における営業活動を展開することで、販路や誘客の拡大を図ります。

国内外での販路拡大

新規 台湾、シンガポールにおける現地商談会の開催

市輸出アドバイザーの支援を得ながら、台湾における輸入事業者個別訪問、展示会出展等の現地営業に加え、シンガポール市場進出に向けた現地調査を開始します。

3,000 千円
商工課
概要書：　9 P

新規 飛騨市名産品パンフレットの制作

更なる販路拡大を進めるため、企業や各店舗及び催事やイベント時に市産品を売り込むツールとして、データでの利用も可能な「飛騨市名産品パンフレット」を作成します。

301 千円
商工課
概要書：　10 P

拡充 飛騨市まるごと食堂の開催

飲食店と生産者のマッチングによる期間限定メニューフェア「飛騨市まるごと食堂」を市内開催するとともに、市にゆかりのある首都圏や東海圏の飲食店でも開催します。

2,600 千円
食のまちづくり推進課
概要書：　11 P

拡充 食の大使を活用した『食』のPR

食の大使を通じて、首都圏等の影響力のある料理人に飛騨市の食材を取り扱っていただくことで、飛騨市の「食の営業」を積極的に展開し、食材のブランド化を目指します。

3,647 千円
食のまちづくり推進課
概要書：　— P

拡充 飛騨の鮎の活用による認知度向上

首都圏における飛騨の鮎（宮川・高原川）PR等を行うことで、品質の良い鮎の安定供給体制を構築するとともに、市外におけるの鮎の認知度の向上を図ります。

748 千円
食のまちづくり推進課
概要書：　— P

改善 飛騨市サロンの開催

新たな企業等との関係性構築やビジネスチャンスの獲得を目的として、首都圏において関係者と市職員との交流イベントを複数回開催します。

800 千円
総合政策課
概要書：　— P

観光資源の魅力アップ

新規 瀬戸川・まつり広場エリアにおける夜間景観の改善

令和５年度に実施した市民参加によるワークショップの結果を受け、瀬戸川（一部）・まつり広場の夜間景観、照明を改善するための基本設計を行います。

2,200 千円
まちづくり観光課
概要書：　12 P

新規 神岡町市街地における照明実験ワークショップの開催

神岡町市街地（神岡城、藤波八丁等）において、市民参加による照明実験ワークショップ「照明探偵団」を開催し、夜間景観について意見交換を行います。

286 千円
まちづくり観光課
概要書：　12 P

拡充 ドローンコミュニティと連携した普及活動の推進

ドローン活用による市の新たな魅力創出、労働力不足解消、作業の効率化等を図るため、ドローンコミュニティ「ヒダソラ」と連携した普及を行います。

3,569 千円
まちづくり観光課
概要書： 13 P

新規 古川町市街地における空き店舗等を活用した飲食店等賃貸に対する支援検討

古川市街地の飲食店が減少していることから、空き店舗等を活用し飲食店等として賃貸する場合などの支援制度の必要性について検討を行います。

0 千円
商工課
概要書： — P

拡充 飛騨の匠文化館リニューアルの検討

飛騨の匠文化館が令和７年４月に市へ譲渡されることから、古川の町並みの歴史や匠の大工技術等を学ぶことができる施設としてリニューアルするための検討を行います。

6,236 千円
まちづくり観光課
概要書： 14 P

拡充 飛騨古川・町並み景観研究会の開催

町並み景観の保全活動に関する市民勉強会を開催するほか、新潟大学の協力のもと、市民を交えた町並み景観保全の取組みを行います。

671 千円
まちづくり観光課
概要書： 14 P

拡充 カミオカラボ展示リニューアルに向けた詳細設計

令和５年度で開館５年を迎えたカミオカラボについて、令和５年度中に関係者で検証した意見を集約したうえで、今後のリニューアルに向けた詳細設計を行います。

11,643 千円
神岡振興事務所
概要書： 15 P

拡充 旧朝開町農産物直売施設の跡地利活用

市の西の玄関口に位置する市有財産の旧朝開町農産物直売施設跡地について、利活用のアイデア・ノウハウを有する民間事業者への貸付けによる活用を検討します。

0 千円
管財課
概要書： — P

持続可能な産業基盤をつくる

産業全般の労働力確保

人口減少によって、市内の商工業、農林畜産業をはじめとするあらゆる分野において人材・労働力が不足しています。人材を確保しようとする市内事業者を支援するとともに、人材確保のための取組みを行うことで、市内産業の持続化を図ります。

人材の確保

新規 企業における社宅整備に対する支援制度の創設

市内企業が人材確保のために空家等を活用して社宅を整備する場合の支援制度を創設し、空家等の改修に必要となる経費の1/2（上限150万円）を助成します。

1,500 千円
商工課
概要書： 16 P

新規 Iターン就職者向けマイカーローン利子補給制度の創設

飛騨地域の生活には自家用車所有の必要性が高いことから、移住労働者向けマイカーローン利子補給制度を創設し、利息分の1/2(上限5万円・最大3年)を助成します。

500 千円
商工課
概要書： 16 P

拡充 就職情報サイト等への求人掲載に係る支援

市内企業が人材確保のために大手就職情報サイト等に求人情報を掲載する場合に必要となる経費に対し、2/3（年２回まで、上限50万円）を助成します。

2,000 千円
商工課
概要書： 16 P

拡充 公共交通事業における運転手の確保

従業員が第二種運転免許または大型第一種運転免許を取得する場合の費用を助成する公共交通事業者に対し、助成額の1/2の額を支援します。

400 千円
総務課
概要書： 18 P

継続 外国人材のための生活マナー講習会の開催

外国人材の方々に、ごみ出しなどの生活上のマナー、交通ルールや防犯対策など、現場での体験会を交えながら学習いただく講習会を開催します。

85 千円
商工課
概要書： — P

継続 外国人雇用に関するセミナー・意見交換会の開催

外国人労働者の受入制度の内容やメリット・デメリットなど、制度への理解を深めるため、事業者向けセミナーを開催するほか、事業者同士の意見交換会を開催します。

52 千円
商工課
概要書： — P

市内事業者の育成、持続支援

拡充 事業承継を支援するためのネットワークの構築

伝統を持ち、地域にとって必要な市内商工業を守るため、税理士法人及び商工団体を中心として事業承継に関する相談・支援を行う「事業承継ネットワーク」を整備します。

0 千円
商工課
概要書： 19 P

改善 ビジネスサポートセンターによる市内事業者の支援

中小企業診断士による市独自のビジネスサポートセンターを開設し、市内事業者の資金繰りから起業の相談まで、事業者に寄り添った伴走型の支援を行います。

4,407 千円
商工課
概要書： — P

拡充 企業立地の促進

市条例に基づき、市内で新たに事業所を設置または増・移設する事業者への助成を行い、企業立地を促進することで、市内の雇用拡大と地域経済の活性化を図ります。

76,893 千円
商工課
概要書： — P

継続 モノづくり事業者の育成プロジェクト

商品ブランド化や販路拡大に関する有識者の助言指導を得ながら、市内のモノづくり事業者（伝統・郷土工芸品、加工食品、クラフト等）の育成を図ります。

3,850 千円
商工課
概要書： — P

産業の省力化推進

市内事業者による物価高騰や人材不足を乗り越えるための省エネ・省力化やDX化等の取組みを支援することで、将来にわたって安定した事業運営の実現に繋げ、市内産業の持続化を推進します。

事業者の省力化支援

新規 レーザー測量等ICT技術を活用したスマート林業への支援

林業事業体が市内森林においてドローンやレーザー測量技術等を活用して行う森林詳細資源量調査に要する経費の1/2（上限30万円）を支援します。

600 千円
林業振興課
概要書： 20 P

拡充 レーザー測量等を活用した地籍調査の推進

土地所有者が机上で境界を確認できるよう、ピンポイントでドローン等による高精度の航空測量を実施し、土地の地形がより明らかになる図面を作成します。

71,332 千円
林業振興課
概要書： 21 P

継続 事業者のＤＸ化促進

市内事業者が業務の合理化や効率化を推進するため、アプリケーション導入等のＤＸ化に要する経費の1/2（上限20万円）を助成します。

3,000 千円
商工課
概要書： ― P

継続 事業者のネットショップ運営に対する支援

民間事業者に委託し、ネットショップ初心者向け講座を開催するほか、既に出店している事業者同士の交流機会を設け、ネットショップ人材の育成を図ります。

2,442 千円
商工課
概要書： ― P

未来へ繋ぐ農林畜産業をつくる

持続可能な農畜産業

人口減少によって、農地としての維持のみならず畦畔の草刈りといった付随作業についても困難な状況となっています。担い手農家や営農組織を支援するだけでなく、人材の確保・育成対策やDX化を推進することで農畜産業の持続化を図ります。

持続可能な農畜産業の推進

新規 土地利用型農業検討会議による検討

土地利用型農業検討会議を立ち上げ、市内の大規模担い手農家や集落営農組織と一緒に将来的な土地利用型農業の方針や課題を協議、検討します。

260 千円
農業振興課
概要書： 22 P

新規 市による農業機械の貸出し

市でトラクターを購入し、機械更新ができない水稲農家や水稲生産の作業受託を担っていただく農業者に対する農業用機械貸出制度の創設に向けた実証を行います。

7,493 千円
農業振興課
概要書： 22 P

拡充 水田経営の作業受託を担う農業者への支援

水稲作業受託者への支援要件について、作業受託面積を5ha以上から3ha以上に緩和し、交付単価を増額することで、新たな担い手確保に繋げます。

5,450 千円
農業振興課
概要書： 22 P

新規 大型農業機械による大区画圃場の整地作業に対する支援

大型農業機械によって自身が管理する圃場以外の県営土地改良事業によって区画拡大された圃場の整地作業を行う場合の費用を助成します。

810 千円
農業振興課
概要書： 23 P

新規 農業の雇用確保支援

「おてつたび」等の活用や、短期パートが可能な人材を登録し、人材を必要とする農家とマッチングする制度をつくり、農業人材の確保を図ります。

6 千円
農業振興課
概要書： 24 P

拡充 スマート農業の推進

農業における人材不足対策としてスマート農業を推進するため、農業用ドローンやトラクター用自動操舵システム、乾燥調整機能付乾燥機の購入費用を助成します。

3,077 千円
農業振興課
概要書： ― P

新規 耕作放棄地の利活用に向けた検討と実証

耕作放棄地対策として、国の補助制度を活用し、古川町黒内地内の元果樹園地においてワイン用ブドウの植樹に向けた荒廃農地の整地工事を行います。

6,500 千円
農業振興課
概要書： 25 P

新規 有機農業産地づくりの支援（種を蒔くプロジェクト～オーガニックビレッジ宣言～）

有機農業分野での人材育成や生産体制の構築に加え、販路拡大や認知度向上、地域の雰囲気づくりを通じ、将来にわたって環境にやさしいまちづくりを目指します。

9,480 千円
食のまちづくり推進課
概要書： 26 P

新規 新たな持続型酪農モデルの新規就農支援

酪農生産基盤強化のため、牛舎・堆肥舎建設に係る支援制度を新たに設け、今後数年にわたって必要となる乳用牛導入、草地造成、放牧場整備に対して支援を行います。

150 千円
畜産振興課
概要書： 27 P

新規 牛放牧による耕作放棄地の粗放的活用

古川町黒内地内において国事業を活用し、農用地保全のための粗放的利用として放牧を行うものとし、そのために必要となる牧柵設置工事を行います。

6,000 千円
畜産振興課
概要書： 28 P

拡充 堆肥の高品質化に向けた堆肥発酵等の研究

発酵菌の専門家による指導を受けつつ吉城コンポ等とも連携ながら、堆肥の発酵スピードの加速を促すなど、より速く高品質な堆肥生産実現を目指して研究を行います。

8,111 千円
畜産振興課
概要書： 29 P

新規 家畜診療所の移転検討

畜産農家から市獣医師に対する受精卵採卵を望む声に応えるため、家畜診療所の移転及び受精卵採卵室を新たに設置することについて検討を行います。

0 千円
畜産振興課
概要書： — P

新規就農者の確保、支援

新規 研修生受入に伴う施設等導入への支援

研修指導者の経済的・精神的負担も大きいことから、研修生受入に際し必要となるほ場拡張や機械導入に要する経費の4/10以内（上限100万円）を支援します。

1,000 千円
農業振興課
概要書： 30 P

継続 農業体験希望者の受入支援

農業体感ツアーや短期農業体験など、希望者に気軽に農業体験ができる場を提供するとともに、実践を通じて受入農家にも指導やコミュニケーション方法を学んでいただきます。

421 千円
農業振興課
概要書： 30 P

持続可能な林業と森林資源の活用

ゼロカーボンシティを実現するうえでも、森林を適正に管理し維持していくことが必要であり、同時に市域の約93%を占める森林資源を有効に活用することが求められます。林業等を担う人材育成と豊富な森林資源の活用を推進します。

森林施業体制の強化

新規 地域フォレスターの育成

森林の整備・保全と林業の成長産業化に向けた取組を牽引する技術者(地域フォレスター)を育成し、市内の林政における専門的・技術的業務を担う人材の確保に繋げます。

0 千円
林業振興課
概要書： 31 P

広葉樹のまちづくりの推進

新規 CO2排出の見える化による市内産広葉樹の高付加価値化

市産材の原木及び製材を生産するために排出した二酸化炭素の総量を数値で見える化することで、市内産広葉樹の高付加価値化・ブランド化を進めます。

1,430 千円
林業振興課
概要書： 32 P

拡充 広葉樹活用ネットワーク化の推進

広葉樹の安定供給を目的として、飛騨地域の自治体が連携して広葉樹生産を行う仕組みづくりに向け、そのキックオフとなるシンポジウムを開催します。

959 千円
林業振興課
概要書： 33 P

改善 広葉樹端材の市内循環活用の推進

製材及び家具等製作時に発生する広葉樹端材を活用し、市内小学校における植物観察用の鉢を製作することで、資源の循環及びカスケード利用を推進します。

842 千円
林業振興課
概要書： — P

改善 広葉樹施業と広葉樹の安定供給の推進

市の広葉樹施業に関する基本方針に基づき、森林経営計画団地内において行われる広葉樹施業（択伐、間伐等）の費用について、市独自で支援します。

8,000 千円
林業振興課
概要書： — P

獣害対策の推進

新規 クマ出没対策の強化

クマを誘引するおそれのある果樹等を伐採する費用への支援を時限措置として拡充するとともに、猟友会に対しドラム缶わなの支給等を行い、クマ捕獲体制の強化を図ります。

4,000 千円
林業振興課
概要書： 34 P

拡充 鳥獣被害防止柵の補修等に対する支援

集落等で整備した恒久柵を補修・修繕する場合に必要となる費用の1/2（上限50万円）を支援することで、恒久柵の維持管理に係る負担軽減を図ります。

8,650 千円
林業振興課
概要書： 35 P

拡充 有害鳥獣捕獲に対する支援

狩猟資材等の価格高騰への支援として捕獲頭数に応じて交付する有害鳥獣被害防止報償金を増額するとともに、安心して捕獲活動ができるよう総合補償保険に加入します。

12,768 千円
林業振興課
概要書： 36 P

拡充 鳥獣対策ワンストップ窓口の設置

個人や集落からの鳥獣被害に対する相談に対応するための鳥獣対策サポートセンターを継続して設置するとともに、防護柵の効果的な設置方法等についての研修を実施します。

4,191 千円
林業振興課
概要書： 35 P

改善 狩猟者の育成

狩猟者を確保育成するため、第一種銃猟免許及びわな猟免許の取得者に対し、狩猟免許取得に要する経費の10/10（上限50万円）を助成します。

2,500 千円
林業振興課
概要書： — P

あ ん き　あんきな飛騨市づくり - まちをつくる -

持続可能な暮らしをつくる

安心して暮らせる環境整備

市民がこれからも飛騨市で暮らしていくためには、安定した行政サービスの提供が不可欠です。子育て、防災、公共交通といった特に生活に欠かせない分野における取組みを充実化させることで、安心して暮らせる環境を整備します。

子育て環境の充実

新規 神岡地区における公私連携保育所型認定こども園設置に向けた準備

児童数減少の中でも適切な集団規模での運営を図るため、令和８年度からの「公私連携保育所型認定こども園」設置を目指し、職員交流等を開始します。

25,000 千円
子育て応援課
概要書： 37 P

新規 出生児へ飛騨市ウェルカムベビーボックスのプレゼント

コープぎふのハピハピボックス戸別配付時に合わせ、市から２万円相当の赤ちゃん向け用品が入ったボックスを贈呈することで出生をお祝いします。

1,800 千円
子育て応援課
概要書： 38 P

新規 子育て世帯応援クーポン（電子クーポン）の発行

物価高騰の中で負担が大きくなりやすい子育て世帯への経済的支援のため、１才～18才までの子１人につき市内で利用できる5,000円分のクーポン券を交付します。

15,000 千円
子育て応援課
概要書： 39 P

拡充 宮川保育園の移転整備（宮川小学校校舎への併設）

小さな地域ならではの、保・小間の交流及び連携がしやすい子育て環境を整備するため、宮川保育園を宮川小学校校舎へ併設するための工事を行います。

63,880 千円
子育て応援課
概要書： 40 P

新規 公立保育園における第三者評価の試行導入

県指定機関への委託による保育園の第三者評価制度を試行的に宮城保育園で導入し、結果を開示することで、より質の高い保育の実現と園運営の透明性確保を目指します。

200 千円
子育て応援課
概要書： 41 P

新規 「基本の触覚」身体調和支援プログラム

乳幼児期から適切な関わりを持ち、基本となる「触覚」を育てるため、作業療法士等による親子参加型ワークショップを行うなど、乳幼児の感覚育成を促します。

650 千円
総合福祉課
概要書： 42 P

継続 わたしの助産師さん むすび事業

安心して出産・子育てができる環境づくりのため、助産師が妊産婦一人ひとりに寄り添い相談できる体制と助産師カフェ等の開催を継続します。

2,000 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

改善 産前産後サポート事業(産前・産後ママサポプロジェクト)

保健師が妊婦との関りを持ちながら、丁寧な支援事業を提供するとともに、わたしの助産師さんむすびとも連携を図りながら、産前産後をサポートします。

4,500 千円
市民保健課
概要書： — P

改善 新生児親子へのパーソナライズ絵本のプレゼント

親子で絵本に親しんでもらえるよう、お子さんの名前が主人公として登場する絵本を、市から新生児へのファーストブックとしてプレゼントします。

760 千円
子育て応援課
概要書： — P

新規 1か月児健康診査の費用助成

出産後から切れ目のない健康診査の実施体制を整備するため、身体の発育状況等について診査する1か月児健診の受診時に必要となる費用を国と市で全額負担します。

360 千円
市民保健課
概要書： — P

改善 未満児保育受入体制の強化

今後も待機児童ゼロを継続し、充実した保育環境を提供するため、私立保育園における未満児保育実施に対する支援を継続し、未満児保育体制の強化に努めます。

990 千円
子育て応援課
概要書： — P

改善 入園・入学時準備品購入の支援

こどもの入園・入学に際し制服等の購入費用が必要となる保護者の経済的負担を軽減するため、入園・入学準備品購入クーポン券を交付します。

21,051 千円
子育て応援課
概要書： — P

住みやすいまちづくり

拡充 こども達の提案を取り入れた公園づくり

古川西小学校児童の提案を受け、杉崎公園の継続的な整備を行う中で、令和6年度では休憩施設および植栽の整備を行います。

14,850 千円
都市整備課
概要書： 45 P

新規 安心して遊べる坂巻公園の環境整備

利用者のニーズを受け、坂巻公園の継続的な整備を行う中で、令和6年度は乳幼児ゾーンを重点として遊具、人工芝、フェンスの整備工事を行います。

20,000 千円
都市整備課
概要書： 46 P

拡充 古川町市街地の無電柱化の推進

古川町市街地の無電柱化に向け、市道壱之町線の景観舗装工事及び市道大横丁線の詳細設計を行うほか、大横丁交流拠点整備の詳細設計を行います。

65,500 千円
都市整備課
概要書： 47 P

新規 屋根雪下ろし時の命綱固定アンカー設置に対する支援制度の検討

安心安全に雪下ろし作業が行えるように行う屋根上の命綱固定用アンカー設置工事に関し、必要となる費用に対する支援制度の創設を検討します。

0 千円
都市整備課
概要書： — P

拡充 生活環境保全のための森林整備の促進（旧・里山林整備事業）

生活環境を保全するため、集落等が主体となって行う緩衝帯(バッファゾーン)の整備、危険木や支障木の除去事業などの森林整備に対し、300万円を上限として支援します。

24,000 千円
林業振興課
概要書： 48 P

改善 空き家の流動化推進

空き家を改修し賃貸物件として利活用するために行う工事費の1/2以内（上限250万円）を支援し、市内の空き家を解消するとともに賃貸物件不足の解消を図ります。

20,000 千円
総合政策課
概要書： — P

地域防災力の強化

拡充 防災行政無線デジタル化事業

災害発生時等における市民への避難情報等の迅速かつ確実な伝達体制を確立するため、令和６～７年度にわたって防災行政無線のデジタル化のための工事を行います。

600,000 千円
危機管理課
概要書： 49 P

新規 『防災アドバイザー』の設置による地域防災力の向上

防災士を防災アドバイザーとして行政区等に設置する制度を設け、持続的な防災体制の確立を図るとともに、設置を希望する行政区等と防災士のマッチングを行います。

800 千円
危機管理課
概要書： 50 P

継続 防災備蓄品の整備

災害発生等の有事に備え、避難所開設及び運営時に必要となる防災備品（アルファ化米、水）について、消費期限を考慮し計画的に更新します。

13,876 千円
危機管理課
概要書： — P

継続 地域防災力の強化促進

防災士会による高齢者世帯向け家具固定の支援活動など、防災士会や自主防災組織による地域防災力を高めるための活動が継続されるよう助成します。

3,800 千円
危機管理課
概要書： — P

継続 ライフライン保全対策

風雪等による倒木でライフラインに影響を及ぼすおそれのある立木の事前伐採について、市と電力会社の経費負担により市主体で推進します。

24,300 千円
危機管理課
概要書： — P

継続 防犯カメラの設置促進

犯罪等防止のため杉崎公園に防犯カメラを設置するとともに、自治会等が設置する場合の費用の1/3（上限20万円）を助成します。

4,250 千円
危機管理課
概要書： — P

拡充 行政区等による地域防犯力の向上支援（防犯灯補助金）

自治会等が設置する防犯灯の新設、維持等に要する費用に対する支援制度に、LED灯からLED灯への取替交換も対象とすることで地域防犯力の向上を図ります。

1,650 千円
総務課
概要書： 51 P

新規 災害廃棄物処理実行計画の策定

風水害発生時の災害ごみを迅速に処理し、市民生活の早期平常化を図るため、仮置場調査を中心とした実効性を高めた災害廃棄物処理対応マニュアルを策定します。

3,300 千円
環境課
概要書： 52 P

新規 市内24時間AED使用環境の整備

AEDを24時間屋外設置することで、いつでも、誰でも必要な時にAEDを使用できる環境を整備し、市民や観光客等の救命率向上に繋げます。

7,895 千円
消防本部
概要書： 53 P

拡充 消防団事業における負担軽減の推進～NEO（新しい）飛騨市消防団～

人口減少下においても消防団員を確保し、消防団活動を持続化するため、出初式や表彰式等既存の消防団行事等を見直し、消防団員及び家族の負担軽減を図ります。

0 千円
消防本部
概要書： 54 P

公共交通の充実

新規 名古屋大学との共同研究による古川町地域の公共交通網の再構築

名古屋大学の専門的な知見を有する研究員の協力を得て、住民との意見交換を行いながら古川町地域の市営バス路線を見直し、公共交通の利便性向上を図ります。

7,732 千円
総務課
概要書： — P

新規 飛騨古川駅バス乗り場の案内表示等整備

JR飛騨古川駅舎内にバス乗り場までの案内表示を設置するとともに、バス待合室内にバス時刻表ディスプレイを設置するなど、バス利用者の利便性向上を図ります。

1,070 千円
総務課
概要書： — P

新規 バスロケーションシステム導入の検討

バスを待つ利用者の不安解消のため、リアルタイムでバスの運行状況が確認できるバスロケーションシステム導入に向けた検討を行います。

699 千円
総務課
概要書： — P

新規 公共交通の運転手安定確保のための連携組織の研究

バス、タクシー等の公共交通事業を支える運転手が不足する中で、事業者同士が連携することで、運転手と運転業務を安定して確保できる体制を研究します。

0 千円
総務課
概要書： — P

地域の機能強化

人口減少によって、地域行事や作業実施に必要な人材や、生活に不可欠な地域医療の人材の確保が困難な状況にあります。地域活動への支援に加え、地域を維持するために必要な人材確保のための取組み等を行い、地域機能の強化を図ります。

コミュニティ活動の維持

新規 地域助け隊「ごみ出しサポーター」制度の創設

ごみを所定の収集場まで運ぶことが困難な高齢者等を支援する方等をごみ出しサポーターとして登録し、１月あたりごみ袋１冊を交付します。

0 千円
環境課
概要書： 55 P

拡充 宮川地区における集落支援員の追加配置

高齢者の生活実態把握や地域の困り事を聞き取り、地域振興の取り組み等を行い集落を支援する集落支援員について、特に支援範囲が広範な宮川地区に追加配置します。

2,400 千円
宮川振興事務所
概要書： 56 P

拡充 空家等維持管理に対する支援

シルバー人材センター等が行う空家等維持管理サービスについて、その提供価格の一部を市が支援することで空家所有者等が利用しやすい環境を整備します。

1,200 千円
総務課
概要書： — P

改善 地域における草刈作業への柔軟な支援

地域等による草刈作業時の消耗品の支給や機器の無償貸与、保険加入や重機借上料の助成を行うほか、草刈ボランティアの募集、支給資材の種類拡大を行います。

1,408 千円
建設課
概要書： — P

継続 空家等除却に対する支援

所有者や所有者等から委任を受けた方が利活用の見込みがない空家等を除却する場合の費用の1/2（上限100万円）を支援することで、管理不全空家の増加を防止します。

20,000 千円
総務課
概要書： — P

全世代の健康づくり

新規 思春期健診の試行実施検証

大人になってから生きづらさを抱えないよう、思春期を迎えたこどもたちの体や心の状態や問題を把握するための「思春期健診」について実施検証を行います。

3,700 千円
総合福祉課
概要書： 42 P

新規 健康づくり推進委員（仮）の設置

健康づくり推進委員（仮）を設置し、市の健康に関する計画の進捗報告やその意見聴取、市健康施策を実施するうえでの助言をいただき、市民の健康増進に繋げます。

0 千円
市民保健課
概要書： — P

拡充 帯状疱疹予防接種費用の助成

帯状疱疹の予防接種に要する費用の1/2の額の助成を継続するとともに、これまで50歳以上であった対象者に、リスクが高いと考えられる18歳以上の者を追加します。

11,000 千円
市民保健課
概要書： — P

地域医療・介護現場における人材確保

新規 医療・介護現場のイメージを変えるプロジェクト

医療・介護現場における日常的な出来事の中で光るエピソードをウェブ等で発信し、魅力ある職場としてPRするとともに、離職防止や人材確保に繋げます。

1,000 千円
地域包括ケア課
概要書： 58 P

新規 体験型多職種連携研修会「ごちゃまぜ研修」の実施

古川町地域の医療介護体制の連携強化を図るため、自身の分野以外の専門職の現場での職場体験を通じて学ぶことができる「ごちゃまぜ研修」を実施します。

120 千円
地域包括ケア課
概要書： 59 P

拡充 医療・介護・福祉人材の確保対策

子育て世代の方が非正規職員として市内の介護事業所に就労した場合であっても奨励金を交付するなど、各種の人材確保対策を実施します。

13,930 千円
地域包括ケア課
概要書： 60 P

継続 看護師等修学資金の貸与

看護師等養成施設等に在学し、将来市内で従事する意思がある方に対し、修学資金を貸与（貸付）することで修学を容易にし、市内の看護職員等確保に繋げます。

4,800 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

地域医療・介護体制の維持

新規 神岡町山之村地区におけるオンライン診療実証事業

市街地から離れた神岡町山之村地区においてオンラインによる診療の実証実験を行い、市の医療体制に適したオンライン診療の構築を目指します。

1,044 千円
地域包括ケア課
概要書： 68 P

新規 歯科衛生士同行による医療・介護の連携推進

ケアマネージャー等による高齢者宅訪問に歯科衛生士が同行し、口腔内のスクリーニング、ケアの指導をすることで、在宅介護における口腔衛生管理体制の充実を図ります。

200 千円
地域包括ケア課
概要書： 69 P

新規 有識者等を交えた飛騨市民病院のあり方の検討

人口減少や医療需要の変化、施設が老朽化する中で持続可能な飛騨市民病院のあり方を検討するため、有識者や経営コンサルタントを交えた検討会議を開催します。

10,418 千円
病院事務局
概要書： 70 P

移住・定住の促進

新規 空家等管理活用支援法人の設立に向けた研究

所有者等からの空家に関する相談や空家の管理・利活用に関して必要な事業を行うことができる「空家等管理活用支援法人」の設立について研究します。

0 千円
総務課
概要書： — P

改善 移住・定住者の受入体制の強化

専従職員を配置した移住相談支援センターを設置し、住まい・職・くらしに関するきめ細やかなサポート体制を整えることで移住者の新生活を応援します。

15,800 千円
総合政策課
概要書： — P

拡充 住宅新築・購入助成事業

市内で省エネ基準に適合する住宅を新築・購入する場合の費用の助成制度を継続するとともに、住宅新築に合わせて宅地分譲地を購入した場合は加算して助成します。

40,000 千円
都市整備課
概要書： 71 P

誰一人取り残さないまちをつくる

困難を抱える方への支援

障がいのある方、高齢者、生きづらさを抱える方など、生活に困難を抱える方々が、いつまでも安心して暮らしていけるよう、それぞれの立場や状況に応じた支援策を講じ、誰一人取り残すことのないあんきな飛騨市の実現を図ります。

障がいのある方等への切れ目ない支援

新規 神岡地域における療育関係機関の連携コーディネーターの設置

神岡地域において、支援を必要とするこどもと保育園、学校と関わり、各種支援や療育のコーディネートを行う人材を配置することでこどもたちを育む基盤をつくります。

240 千円
総合福祉課
概要書： 72 P

拡充 障がい者支援アプリによる情報発信

円滑に障がい福祉に関する情報の取得や利用ができるよう、令和５年12月にリリースした障がい者支援アプリを活用し、令和６年度はバリアフリーマップの実装化に取り組みます。

1,493 千円
総合福祉課
概要書： 73 P

新規 日常生活利便性向上機器の購入支援

障がいのある方が、個々の障がい特性に合わせ日常の利便性向上を図ることができる機器や機具を取り入れた生活の実現を図るため、市独自で機器等の購入費を支援します。

750 千円
総合福祉課
概要書： 74 P

新規 障がい者等就労円滑化及び作業等品質向上に資する有用機器等の購入支援

市内の障がい者就労支援事業所において、利用者の能力向上や受託事業の能率・品質向上等が見込める機器購入や設備投資に対して支援します。

1,000 千円
総合福祉課
概要書： 75 P

拡充 医療的ケア児家族の安心レスパイト支援体制整備

医療的ケア児者とその家族が安心して生活できるよう、専門医療機関等と連携し、医療的ケア児者が円滑にショートステイでき、家族のレスパイトが確保できる体制を整えます。

200 千円
総合福祉課
概要書： — P

拡充 市有施設のバリアフリートイレの整備

令和４年度に実施した調査結果に基づき、令和５年度から進めている市有施設のバリアフリー化のための改修について、継続して整備を進めていきます。

826 千円
総合福祉課
概要書： — P

生きづらさを抱える方等への支援

拡充 ふらっと＋（プラス）支援ラボの研究基礎体制づくり

国の研究班等でも活躍されていた専門医や看護師とコラボし、生きづらさを抱える方の困りごとが大きくなる前に予防的に介入する体制づくりを行います。

1,820 千円
総合福祉課
概要書： 42 P

新規 「ふらっとまちなか相談」環境の整備

ふらっとへの様々な困りごとについて、相談者が抵抗を感じることなく気軽に相談できるよう、まちなかの多様で日常的な場所で行うことができる環境を整えます。

100 千円
総合福祉課
概要書： 42 P

新規 インフォーマル支援へのつなぎ時の費用支援

生きづらさを抱える方のリカバリーの手段として、民間やボランティア団体等が行っているケア資源等セルフメンテナンスを行うために適した場へとつなぐ場合の費用を支援します。

50 千円
総合福祉課
概要書： 42 P

新規 働きづらさのある人の就労環境整備の実践 ～ふらっとジャストフィット就労～

フルタイム勤務が困難な方の就労環境を整えるため、市内企業と連携のうえで仕事の切出しを行い、その業務と就労困難な方とのマッチング等を行うための実践検証を行います。

657 千円
総合福祉課
概要書： 76 P

拡充 社会に生きづらさを感じる方への社会的居場所づくりの推進

ひきこもりの成人や不登校の児童生徒とその親などのニーズに合わせ自由に参加できる居場所づくりを行う民間団体が増えていくよう、継続的運営を支援する体制を整えます。

1,000 千円
総合福祉課
概要書： 78 P

拡充 校内教育支援センターへの教育相談員の追加配置

生活面や学習面で不安を抱える児童生徒に対し早い段階で適切な支援を行うため、小学校における校内教育支援センター（相談室）の教育相談員を増員します。

18,027 千円
学校教育課
概要書： 79 P

新規 地域生活安心支援センターによる専門相談及びセルフメンテナンス提案による支援

生きづらさの課題に関して専門相談での特性見立てに加え、その方が「いい感じで過ごせる」ために必要なセルフメンテナンスのプログラムを提案する体制を整えます。

2,530 千円
総合福祉課
概要書： 42 P

新規 読み書きが困難なこどもへのICTを活用した支援

実際の授業の中で、アナログな読み書き等が苦手なこどもがタブレット等の電子デバイスを利用できる環境を整え、課題検証や利用効果の検証を行います。

36 千円
総合福祉課
概要書： 42 P

新規 社会参加に向けて次のステップへの準備への支援

ひきこもりの方等が社会参加を迎える機会において、服装等身支度の資金まで用意できる余裕がない場合に、その費用を支援し社会参加を後押しします。

150 千円
総合福祉課
概要書： 77 P

拡充 小中学校への作業療法士の派遣拡大

学校と協働による個別支援を実施するため実施している作業療法士による定期訪問について、全ての小中学校において毎月２回訪問するよう支援の充実を図ります。

7,015 千円
学校教育課
概要書： 79 P

継続 子ども・みんなの居場所づくりの支援

みんなで楽しく食事や宿題をすることができる場所や誰もが利用できる食堂などの運営者に対して支援することで、こどもやみんなの居場所づくりを推進します。

1,076 千円
子育て応援課
概要書： — P

高齢者の生きがいづくり・生活支援

新規 高齢者のスポーツ環境の整備

飛騨市シニアクラブ連合会から要望いただいている高齢者の利用機会が多い既存スポーツ施設の環境整備を行うことで、高齢者スポーツの推進と健康増進を図ります。

50,000 千円
スポーツ振興課
概要書： 80 P

新規 ねんりんピック岐阜2025開催に向けた取組み

令和７年度に開催される「ねんりんピック岐阜2025」に向け、実行委員会を組織し各種の準備を進めるとともに、サッカー競技リハーサル大会を開催します。

3,500 千円
スポーツ振興課
概要書： 81 P

新規 高齢者優待カード発行による施設利用促進事業

令和６年４月から70歳以上高齢者の入湯税が課税免除となることに合わせ、免除対象者を証するカードを発行することで、利便性向上と施設利用促進を図ります。

0 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

新規 介護サービス事業所の魅力アップと生きがいの創出事業

お風呂だけでなく、軽スポーツの活用などによって利用者が楽しみ活躍できるデイサービスへと変化するような仕掛けを事業者とともに創出します。

250 千円
地域包括ケア課
概要書： 82 P

新規 ICTを活用した高齢者見守り機器購入費等補助事業

市の緊急通報装置貸与とは別に、市内の高齢者見守りのためにICTを活用した高齢者見守り機器の購入費用の1/2（上限２万円）を助成します。

300 千円
地域包括ケア課
概要書： 83 P

拡充 高齢者見守りのための緊急通報装置の貸与

高齢者見守りのための緊急通報装置について、より利用者ニーズに応じたものとするため、LTE回線版装置や人感センサーの貸与を新たに加えます。

5,300 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

拡充 認知症の共生社会への発進プロジェクト

国のアルツハイマー月間に合わせて、認知症を身近に感じてもらうための啓発活動等を行うことで、市民等の認知症に対する理解促進を図ります。

1,454 千円
地域包括ケア課
概要書： 84 P

改善 自分と家族のための終活等支援事業

人生の終末を安心して迎えるための支援を行う終活支援センターにおいて、民間団体と連携のうえ遺品の仕分や処分等を行うサービス構築に向けた検討を行います。

4,687 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

継続 買い物弱者に対する支援

高齢者等の買物弱者支援のため、移動販売事業者支援を基幹として、意欲ある市民や事業者による配達や貨客混載等を支援することで様々な買い物手段を確保します。

7,000 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

継続 雪下ろしサポートセンター事業

雪下ろしの依頼と市からの助成をワンストップで行える「雪下ろしサポートセンター」の設置により、独居の高齢者等自力での雪下ろしが困難な方を支援します。

2,600 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

生活に困窮する方等への支援

新規 生活困窮者支援ヘルパー制度の創設

生活困窮者や生活保護者が高齢や障がいによって判断・行動が困難である場合に、生活上の支援や通院等についてフォローするための支援ヘルパー体制を整備します。

300 千円
総合福祉課
概要書： 85 P

拡充 生活困窮者等向け住居確保支援（パーソナルサポート事業）

一時的居住のための住宅を確保することで、急遽生活困窮者の住居を必要とする事態が生じた場合においても円滑な対応ができる体制を整えます。

500 千円
総合福祉課
概要書： 86 P

ひとり親家庭等への支援

改善 ひとり親応援サロン等の開催

ひとり親家庭を対象として、親同士の交流サロンを開設するほか、親子で参加できる体験交流イベントを開催し、ふれあい機会の創出や生活課題の把握に努めます。

1,800 千円
子育て応援課
概要書： — P

多様性と平和の尊重

一人ひとりがお互いを認め合い、誰もが自分らしい生活を送ることができるまちを実現するため、それぞれが想う平和や幸せのかたちを共有するとともに、多様な考え方やあり方を尊重し合う、やさしい地域土壌を醸成します。

ダイバーシティ、インクルーシブの推進

拡充 ダイバーシティの普及促進及び定着

性別、年齢、障がいの有無、国籍など様々な違いを持つ人々が共存しながら、誰もが自分らしく活躍できるダイバーシティのまちづくりに向け、普及啓発活動を推進します。

746 千円
市民保健課
概要書： — P

改善 誰にでもやさしい公園づくり（インクルーシブ遊具・バリアフリートイレ）

誰でも安心して利用できる公園を整備するため、杉崎公園トイレをバリアフリー化するための詳細設計を行うとともに、増島児童公園にインクルーシブ遊具を整備します。

1,900 千円
都市整備課
概要書： — P

多文化共生の推進

改善 多文化共生の推進

多文化共生社会を実現するため、市内民間団体による多文化共生を目的とした交流会等の開催を支援することで、市民と外国籍住民との相互理解の促進を図ります。

800 千円
総合政策課
概要書： — P

平和な社会への貢献

拡充 平和について考える機会の創出

市民全体で平和について考え、平和への意識を醸成するため、長崎ピースフォーラムへの中学生派遣、平和に関するポスター及び短歌のコンクール等を開催します。

1,662 千円
総合政策課
概要書： 87 P

拡充 平和都市宣言の策定に向けた検討委員会の開催

より多くの市民が関わり、平和について考え、意見を出し合い、議論したうえでつくり上げる平和都市宣言を目指し、策定検討委員会を開催します。

738 千円
総合政策課
概要書： 87 P

持続可能な飛騨市役所をつくる

市役所業務の効率化

人手不足は市役所も例外ではありません。行政サービスを維持し、安定的に提供していくためには、市役所における業務の量と内容も組織体制に見合ったものとする必要があることから、業務内容の見直しやアウトソーシングを積極的に推進します。

アウトソーシングの推進

拡充 総務事務ＢＰＯサービスの導入

総務事務BPO（Business Process Outsourcing)サービスを導入し、給与支給業務を包括的に外部委託することで、給与事務担当職員の負担軽減を図ります。

10,811 千円
総務課
概要書： 88 P

新規 職員用パソコンの設定・修繕作業等の外部委託

これまで市職員が対応していた市職員用パソコンの設定作業やトラブル時対応について、専門業者に委託することで情報部局職員の負担軽減を図ります。

1,716 千円
総務課
概要書： 89 P

新規 新築家屋調査における評価図面の作成委託

家屋に対する適正な課税のため、職員が行っている家屋調査の一部について、図面作成を外部委託することにより業務の効率化を図ります。

500 千円
税務課
概要書： 89 P

新規 継続的な地域包括支援センターのアウトソーシングに向けた検討

専門職の配置が必要である地域包括支援センターの運営を持続可能とし、人材の安定確保を図るため、外部委託に向けた検討を開始します。

0 千円
地域包括ケア課
概要書： — P

新規 放課後児童クラブ等業務の包括業務委託

人材と持続的な業務体制を確保するため、令和６年度から放課後児童クラブ、校務員、学校司書、児童生徒支援員の管理及び運営業務を包括的に外部委託します。

142,000 千円
学校教育課
概要書： 92 P

新規 古川町スポーツ施設・学校開放施設管理業務の外部委託

これまで曜日によって鍵の受渡場所が異なっていた古川町内スポーツ施設等の鍵管理業務を外部委託することで、利用者の利便性向上と職員の負担軽減を図ります。

512 千円
スポーツ振興課
概要書： 89 P

新規 社会教育施設（公民館）の管理業務軽減化

あらゆる分野において人材が不足する中で、職員配置を必要とする公民館管理業務について、シルバー人材センターへの委託等により施設運営の持続化を図ります。

16,137 千円
生涯学習課
概要書： 89 P

新規 農地台帳整備の推進

農地法許可案件の更新や農地利用状況調査等結果のシステム入力作業を外部委託することで、常に最新情報を公開するとともに、事務負担軽減を図ります。

2,747 千円
農業委員会事務局
概要書： 93 P

市役所業務の改革

拡充 割石温泉の運営体制見直し及び老人福祉センターとしての機能強化

割石温泉の窓口、清掃、レクリエーション事業を包括的に外部委託することで、民間事業者の人材力、専門的知識等を活かした持続可能な運営体制を構築します。

17,865 千円
地域包括ケア課
概要書： 94 P

新規 公用車管理業務の一部アウトソーシング

これまで、公用車の夏、冬のタイヤ交換、洗車は職員が実施していましたが、専門業者へ委託することで、安全性の確保と職員の負担軽減を図ります。

290 千円
管財課
概要書： — P

新規 除雪業務管理システムの導入による業務負担軽減の実証

除雪業務は書面の日報確認作業など、委託業者・市双方の負担となっていることから、試行的に除雪業務管理システムを導入し、業務負担軽減について実証します。

0 千円
建設課
概要書： 89 P

新規 占用管理システムの入替

これまで担当職員のパソコン上のみで使用されてきた占用管理システムについて、専用のパソコンに入替を行うことで、業務の属人化解消を図ります。

1,800 千円
建設課
概要書： 89 P

新規 河合・宮川振興事務所の宿日直業務の廃止

職員の負担軽減を図るため、特に出役回数が多い河合振興事務所及び宮川振興事務所における日直・宿直業務について、廃止に向けた準備を進めます。

1,745 千円
河合振興事務所
宮川振興事務所
概要書： 89 P

事務上の労力軽減

新規 会計年度任用職員に係る人事労務システムの導入

市役所業務を支える会計年度任用職員に係る給与支給事務等の業務について、専用システムを導入することで給与事務担当職員の負担軽減を図ります。

9,596 千円
総務課
概要書： 89 P

新規 預金調査システム導入による債権回収の強化

税徴収率の向上及び納税の公平性を図る観点から、悪質な滞納者の預金について金融機関へ照会するシステムを導入し、債権回収強化を図ります。

425 千円
税務課
概要書： 89 P

新規 公共料金明細事前通知サービスの導入

電話料、上下水道料等の明細事前通知サービスを導入し、会計事務局で一括して口座振替による支払手続を行うことにより、会計事務の効率・適正化を図ります。

1,021 千円
会計事務局
概要書： 89 P

新規 名札のICカード化による業務効率化推進

市職員の名札をICカード化することで、入退庁管理やPC等へのログイン時に用いることができるようにすることで、利便性と情報セキュリティの向上を図ります。

948 千円
総務課
概要書： 89 P

市役所の人材の確保

拡充 人材確保を目的とした長期インターンシップの実施

長期（１年）インターンシップを新たに導入し、長期の実務を通じてより詳しく市や市役所の魅力を知ってもらう機会を提供することで市職員の確保に繋げます。

3,122 千円
総務課
概要書： ― P

改善 5 days公務員実践型インターンシップの実施

就職を控えた大学３年生等を対象とした１週間集中型のインターンシップを行い、勤務の対価や宿泊費用を市が負担することで参加促進を図ります。

876 千円
総務課
概要書： ― P

継続 獣医師の採用に向けたインターンシップ等の実施

現在、市の職員獣医師数は充足しているものの、平均年齢が高く、長期的見地からは十分な体制といえないことから、若手獣医師の採用に向けた取組みを継続して行います。

534 千円
畜産振興課
概要書： ― P

拡充 集落支援員・地域おこし協力隊・地域プロジェクトマネージャーの登用

特別交付税による財政支援がある人材活用制度を活用し、人材の乏しい集落の支援や、市の様々なプロジェクトを推進するための中心人物となる人材を登用します。

34,949 千円
総合政策課、農業振興課
林業振興課、食のまちづくり推進課
河合・宮川・神岡振興事務所
概要書： 56 P

公共施設マネジメント

人口減少や物価高騰によって、公共施設全てを将来にわたって維持するには膨大な財政負担が生じます。市民の理解を得ながら、統廃合だけでなく施設の効率的運用や新たな活用等についても検討を進め、公共施設の持続化を図ります。

公共施設マネジメント

拡充 公共施設マネジメントの推進

部局間で連携のうえ、休止・廃止・取壊し等を行うべき公共施設リストアップや、普通財産化による賃貸借や売却など新たな活用手法を検討します。

0 千円
管財課
概要書： 95 P

拡充 小規模な水道施設の統合整備

持続可能かつ安全な水道施設の運営のため、施設管理の効率化に向けた施設統合を進めており、令和６年度は桂上地区と稲越地区の統合に向けた実施設計を行います。

15,637 千円
水道課
概要書： 96 P

拡充 水道施設の耐震化

災害に強い水道を構築するため計画的に施設の耐震化を進め、令和６年度は古川町高野配水池更新、神岡町梨ケ根浄水場の耐震工事を行います。

143,296 千円
水道課
概要書： 97 P

新規 下水道施設の統合に向けた検討

人口減少など現状をふまえ、効率的で健全な経営を目指すため、三ヶ区地区及び袈裟丸地区を公共下水道事業（古川処理区）へ統合するための検討を行います。

17,721 千円
水道課
概要書： 98 P

拡充 下水道事業の公営企業会計への移行

下水道事業の資産を含む経営状況を的確に把握し、経営基盤強化と財政マネジメント向上を図るため、令和６年度から下水道事業特別会計を公営企業会計へ移行します。

5,429 千円
水道課
概要書： — P

市役所の省エネ推進

拡充 庁舎照明のＬＥＤ化

市庁舎の照明は蛍光灯が多いことから、既存の照明機器からLED照明へ計画的に交換することでエネルギー使用量の削減を図ります。

21,554 千円
管財課
概要書： 99 P

拡充 市有施設における電力需給契約の見直し

市有施設について、慎重な見極めを行ったうえで信頼性の高い新電力会社との電力需給契約を検討・転換し、財政負担軽減とゼロカーボンシティ実現を図ります。

0 千円
管財課
概要書： — P

市役所機能の強化

行政サービスを維持していくうえで市役所は不可欠ですが、市役所そのものの機能や業務の質の高さが求められます。サービスの強化と行政DX等を推進することで、市役所機能の強化を図ります。

広報・広聴の強化

新規 シティプロモーション動画等の制作

風景や町並み、人々のくらしなど市が有する様々な魅力を効果的にPRするため、市プロモーションのための動画・リーフレット・ポスターを制作します。

5,029 千円
総合政策課
概要書： 100 P

新規 こども世論調査の実施

市内の小中学校児童生徒を対象として、普段考えていることや市への要望などを「こども世論調査」として、授業で利用するタブレット端末を活用して実施します。

0 千円
総合政策課
概要書： 101 P

新規 広報媒体デジタル化の推進

市の印刷物である広報誌や防災情報冊子等について、多言語翻訳及び読み上げの機能を有するアプリを導入し、市情報提供環境の充実を図ります。

528 千円
総合政策課
概要書： — P

拡充 広聴の強化

市政世論調査の回答方法にインターネット回答を追加するほか、おでかけ市長室、市長と車座トークなど、市長と気軽に対話できる機会を設けます。

1,870 千円
総合政策課
概要書： 101 P

新規 市民プロモーションの推進

専門ライターによる市民への取材から、その方の人情や優しさ、生き様などを記事にして広報誌やホームページ、SNS等を通じて広く発信します。

647 千円
総合政策課
概要書： 100 P

ＤＸ推進による市民サービスの向上

新規 書かない窓口の実現

窓口専用システムの導入により窓口における各種申請書類への記入手間を減らすことで手続の所要時間を短縮し、「書かなくても良い窓口」を実現します。

27,374 千円
総務課
概要書： 102 P

新規 火葬予約システム導入

これまで電話対応であった火葬予約について、葬儀会社が火葬場の空き状況確認や直接予約ができるシステムを導入することで利便性向上を図ります。

1,100 千円
市民保健課
概要書： 89 P

新規 パスポート申請システムの導入

マイナンバーカードを利用したパスポート申請システムを導入し、申請時における来庁の必要性をなくすことで、市民サービスの向上を図ります。

215 千円
市民保健課
概要書： 89 P

新規 郵便局における証明書交付サービスの開始

令和６年４月から市内の郵便局３局（打保・東茂住・袖川）において、証明書交付端末機による各種証明書の交付サービスを開始します。

238 千円
市民保健課
概要書： — P

誇り 誇りの持てる飛騨市づくり - 風土・ひとを伸ばす -

資源と環境を未来に繋ぐ仕組みをつくる

自然、環境の保全

広大な市域の約93%を占める森林等は、再生エネルギー源である水力発電を支える豊かな水をもたらす重要な資源です。市では引き続き地域や事業者との連携により森林・自然資源の保全・管理を推進していきます。

自然、環境の保全

拡充 森スケによる自然環境保全活動の実施

森を助けるヒダスケ「森スケ」を活用し、市内３湿原におけるヨシ刈りやオオバコ除去、登山道の整備など、ボランティアによる自然環境の保全活動を行います。

500 千円
まちづくり観光課
概要書： 103 P

新規 公衆トイレ案内表示看板の設置

国道360号を走行する際に、公衆トイレの位置が分かりやすく利用しやすい環境を整えることで、国道利用者の利便性向上と国道沿線の環境保全を図ります。

2,000 千円
宮川振興事務所
概要書： 104 P

改善 不法投棄撲滅キャンペーンの実施

不法投棄防止のための市内パトロールの実施に加えて、各種広報媒体を活用した啓発キャンペーンを行うことで、不法投棄の撲滅に繋げます。

0 千円
環境課
概要書： — P

継続 河川清掃活動による海洋プラスチックごみ対策の推進

岐阜県清流の国ぎふ海洋ごみ対策地域計画の重点モデル区域に設定された宮川町打保～小豆沢地内でボランティア河川清掃活動を実施します。

250 千円
環境課
概要書： — P

ゼロカーボンシティへの挑戦

飛騨市は2050年までに本市の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「飛騨市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しています。再生可能エネルギーの活用、また、市民一人ひとりの省エネ・リサイクル行動を促進し、地域の脱炭素化を推進していきます。

脱炭素社会実現のための体制整備

拡充 グリーン専門人材の活用

グリーン専門人材を環境課に配置し、各課が所管する関連施策を主導的に推進する体制を構築することで、効率的・効果的に地域の脱炭素化を推進します。

5,600 千円
環境課
概要書： 105 P

新規 専門事業者による脱炭素に向けた取組みへの伴走支援

市及び関係団体で構成する飛騨市脱炭素推進協議会に具体テーマごとに部会を設置し、専門的知識を有する業者の伴走支援体制を整えることで取組みの推進を図ります。

2,970 千円
環境課
概要書： 105 P

リサイクルの推進

改善 24時間資源回収ボックスの更新

資源回収を行うために設置している24時間資源回収ボックスについて、老朽化が著しい古川町若宮駐車場の既設ボックスを更新します。

5,371 千円
環境課
概要書： 55 P

改善 ごみ出し支援アプリの利用拡大

ごみ収集日だけでなく、50音検索によるごみ分別帳や通知機能などの機能を有するごみ出し支援アプリ「さんあ～る」について、イベント等による周知を行い利用者増加を図ります。

291 千円
環境課
概要書： — P

継続 ごみリサイクルの「見える化」特集広報誌等の制作

ごみ分別の重要性などを伝える特集広報誌を品目ごとに作成し全戸配布するほか、リサイクル施設等の裏側に市民目線で迫った取材レポート等を市ホームページで公開します。

1,573 千円
環境課
概要書： — P

継続 民間リサイクル積替え保管施設の休日開所

神岡町東雲にある㈱神岡衛生社の民設民営リサイクル積替え保管施設「エコサポートかみおか」を利用しやすくするため、市の委託により毎月第１日曜日を定期開所します。

2,487 千円
環境課
概要書： 55 P

継続 衣類リサイクルの市内循環

飛騨市社会福祉協議会と連携し、回収した衣類を市内の介護施設で使用する清拭ウエスとして再利用します。

542 千円
環境課
概要書： 55 P

市民の省エネ活動推進

拡充 住宅省エネリフォームへの助成

開口部や外壁、屋根・天井又は床の断熱改修、高効率給湯器や節水型トイレなどのエコ住宅設備の設置等の費用に対し、上限30万円を助成します。

20,000 千円
都市整備課
概要書： 106 P

継続 省エネ家電製品買替の支援

長期に渡って節電効果が期待できる市民の冷蔵庫やエアコン、照明器具の省エネ家電への買替えに対し、費用の1/4（上限５万円）を助成します。

5,000 千円
環境課
概要書： — P

継続 電気自動車購入の支援

温室効果ガス排出削減と災害時耐性の向上を図るため、市民や市内事業者の外部給電機能付電気自動車（BEV）の新車購入に対し、１台あたり20万円を助成します。

2,000 千円
環境課
概要書： — P

継続 住宅用太陽光発電設備等設置に対する支援

個人住宅への自家消費型太陽光発電設備や蓄電池の設置について、発電設備は70千円/kW(上限5kW)、蓄電池は155千円/kWh(上限5kWh)の1/3を助成します。

4,731 千円
環境課
概要書： — P

地域を担う人材を育てる

市民が主役のまちづくり

人口減少が進む中でも、市内に住む人々、活躍する人々は地域を維持していくうえで貴重な人財です。それぞれの活躍や、活躍の場を支援することで、これからの地域を担う人材を育成し、持続可能な地域づくりに繋げます。

市民活動の機運醸成

拡充 台湾新港郷との友好交流推進事業

飛騨市と新港郷との交流が民間交流時代から数えて30周年の節目を迎えることから、新港郷において記念イベントが開催されるのを契機にさらなる交流促進を図ります。

10,900 千円
総合政策課
概要書： 107 P

拡充 文化協会持続化のための支援

地域の文化を継承していくための役割を担う文化協会に対する助成制度を見直し、昨今の賃金上昇や物価高騰相応分を交付金額に反映することで、協会の持続化を図ります。

4,265 千円
文化振興課
概要書： — P

拡充 市制２０周年をみんなで祝う記念事業（まちづくり支援パッケージ）

市制施行20周年を契機に市内におけるまちづくり活動を後押しするため、期間限定の支援制度を設け、市民による自発的なまちづくり活動の創出を図ります。

10,000 千円
総合政策課
概要書： 109 P

新規 市制２０周年記念式典の開催

市としてハタチとなる市制施行20周年を記念し、これまでの歩みを記録した記念誌を制作するとともに、著名人による記念講演を含む記念式典を開催します。

5,108 千円
総合政策課
概要書： 109 P

拡充 国民文化祭・全国高等学校総合文化祭の開催

令和６年度に開催される国民文化祭「清流の国ぎふ文化祭2024」、全国高等学校総合文化祭「清流の国ぎふ総文2024」について、市の魅力を活用した開催を目指します。

1,350 千円
文化振興課
概要書： 108 P

継続 ふるさと納税を活用した事業者や団体等の活動支援

市内の企業、団体等が取り組むソーシャルビジネス、まちづくり事業に対してふるさと納税を財源として支援することで、地域課題の解決やまちの活性化に繋げます。

80,046 千円
総合政策課
概要書： — P

地域資源を活用したまちづくり

改善 農産物直売所の魅力アップ

年間を通じて多種多品目の農産物が揃うよう生産者の生産スキルを向上させることで魅力を向上させ、多くのお客様に利用していただける直売所を目指します。

3,146 千円
食のまちづくり推進課
概要書： — P

新規 日本みつばち飼育の振興

飛騨市産の日本みつばちと蜂蜜を保護・存続するとともに市特産品化を図るため、新規養蜂家養成のための講座開催やみつばち飼育に必要となる資材購入の支援を行います。

152 千円
食のまちづくり推進課
概要書： — P

継続 飛騨えごまの里推進プロジェクト

市内飲食店のメニューにえごまを盛り込むなど、市民等が飛騨えごまに触れる機会を増やすことで、食文化を伝承し、市内消費及び市外からの誘客増加を図ります。

700 千円
食のまちづくり推進課
概要書： — P

新規 市有林の活用推進

古川町信包地内の市有林について、令和７年度以降の整備活用に向け、市民参加型のワークショップを実施し、市民が身近なフィールドとして活用できるよう整備します。

2,594 千円
林業振興課
概要書： 111 P

新規 戦国観光資源を活用したＰＲ

江馬氏城館跡の国指定史跡・国名勝指定、姉小路関連史跡の国史跡指定という好機を受け、商品開発やマップ作成など戦国観光資源を活用した誘客促進を図ります。

2,948 千円
まちづくり観光課
概要書： 110 P

拡充 山之村エリアにおける誘客促進

天蓋山、山之村牧場、山之村キャンプ場について、観光プロモーション大使やメディア及び山之村小中学校と連携した情報発信を行い、誘客促進を図ります。

4,500 千円
まちづくり観光課
概要書： 103 P

拡充 全国薬草フェスティバルの開催

全国薬草フェスティバルを開催し「薬草のまち飛騨市」を市内外にPRするとともに、出展者を全国から広く募集し、市外関係者との連携強化を図ります。

1,000 千円
まちづくり観光課
概要書： 112 P

新規 天生県立自然公園におけるパトロール員の育成

後継者不足が課題である天生県立自然公園パトロール員について、歩道改修や電柵設置ボランティアや１日体験パトロールを通じて森を守り伝える後継者の育成を図ります。

0 千円
河合振興事務所
概要書： 113 P

新規 飛騨河合音楽コンクールへの市民の参加促進

例年開催されている飛騨河合音楽コンクールへの市民の関心を高めるため、市民が審査する「聴衆賞」を新たに設けることで市民の参加を促進します。

0 千円
河合振興事務所
概要書： 115 P

新規 プロの声優による小学生向け朗読授業

まんが王国との関わりを持つプロダクションからプロの声優を招へいし、市内小学校６年生を対象として、国語の時間にプロの声優を講師とする朗読授業を行います。

620 千円
宮川振興事務所
概要書： 116 P

拡充 富山市・富山大学と連携した市民健康ツアーの開催

富山大学との連携により、薬草事業への学術的監修を受けるとともに、民族薬物資料館の見学や富山市の事業である富山やくぜんの体験ツアーを開催します。

851 千円
まちづくり観光課
概要書： 112 P

新規 野草ビジネスモデルの検討

薬草は採取や乾燥、粉末化など時間や手間がかかり、採取した葉っぱを買い取るニーズもあることから、新たな「野草ビジネスモデル」としての可能性を検討します。

0 千円
まちづくり観光課
概要書： 112 P

新規 止利仏師伝説サインのデザイン計画策定

地域住民の想いや意見を反映し、景観に配慮した止利仏師サイン設置に向け、デザイン計画書を策定し、止利仏師発祥の地としてのまちづくり活動を推進します。

1,470 千円
河合振興事務所
概要書： 114 P

新規 止利仏師伝説ゆかりの地バスツアーの開催

止利仏師ゆかりの地である奈良県河合町のほか、止利仏師スポットに赴く独自のバスツアーを開催し、止利仏師伝説の把握・継承と郷土愛を育む機会とします。

571 千円
河合振興事務所
概要書： 114 P

拡充 天生県立自然公園におけるインフォメーションサインの設置

県補助事業を活用し、天生県立自然公園における入口大型サイン１基、インフォメーションサイン１基（外国語対応）を設置することで誘客促進を図ります。

5,300 千円
河合振興事務所
概要書： 113 P

拡充 池ケ原湿原における誘客の推進

池ヶ原湿原へのさらなる誘客を図るため、富山県内ラジオや新聞を通じたPR活動を行うとともに、車椅子の方でも散策しやすいよう牽引用の補助具を配備します。

4,794 千円
宮川振興事務所
概要書： — P

新規 ファンクラブ活動を通じた宇宙物理学PRの推進

宇宙物理学の拠点として広く情報発信し、多くの方に周知するため、J-PARCがある茨城県東海村においてファンクラブ活動を通じた交流・PRを行います。

703 千円
神岡振興事務所
概要書： 117 P

新規 ガッタンゴー渓谷コースにおける法面改修のための詳細設計

令和５年度に実施した開業前点検調査の結果を受け、ガッタンゴー渓谷コースにおける落石の恐れがある個所について落石防止対策工事のための詳細設計を行います。

13,706 千円
神岡振興事務所
概要書： 118 P

拡充 旧深山邸の利活用

神岡町の旧深山邸に足を運んでもらうことでさらなる利活用に繋げるため、作品展や市民ギャラリーを開催するとともに、必要備品の購入、駐車場整地を行います。

1,579 千円
神岡振興事務所
概要書： 119 P

多様な関わりによるまちづくり

人口減少によって、地域内の行事や活動を維持していくことが困難となっており、存続そのものが危ぶまれる地域もあります。市外の人が飛騨市と関わりを持つきっかけをつくったり、関わりを持つ人達とのまちづくり活動を通じて、地域の活性化を図ります。

魅力的な高校づくりの支援

継続 魅力ある地元高校づくりの推進

地元高校の地域学校協働活動の充実とさらなる魅力向上を目指し、地域とつながりをもって行うプログラムや魅力向上事業実施への支援、活動の積極的な情報発信を行います。

3,100 千円
総合政策課
概要書： — P

関係人口と連携したまちづくり

拡充 関係人口と共創するまちづくり

関係人口と地域の課題を解決する仕組み「ヒダスケ!」を推進するとともに、新たに企業を対象とした企業版ヒダスケを開始し「関係法人」の獲得を目指します。

2,886 千円
総合政策課
概要書： 120 P

改善 飛騨市ファンクラブの交流推進

人口減少先進地である当市を支える関係人口増加を目的として、全国各地における交流会開催など、バリエーションに富んだファン獲得のための活動を推進します。

11,000 千円
総合政策課
概要書： 121 P

拡充 関係人口の調査研究とプロモーション

教育機構等と協働した関係人口と地域との豊かな関係性の研究を行うとともに、これまでの研究成果の書籍化や、取組内容を市内外に発信するフォーラムを開催します。

7,114 千円
総合政策課
概要書： 122 P

改善 子育て世代と新たな関係を築く保育園留学事業

民間事業者が提供する「保育園留学」を活用し、田舎暮らし体験を通じた子育てができる機会を提供することで、新たな関係人口の創出、地域経済の活性化を図ります。

3,300 千円
総合政策課
概要書： 123 P

未来に誇れる文化、教育をつくる

楽しく学べる環境整備

これからも飛騨市が持続していくためには、こども達の存在が欠かせません。楽しく学び、安心・安全に過ごすことができる教育環境を整備し、こども達がいつまでも暮らしたいと思えるまちづくりを推進します。

学ぶ環境の整備

新規 神岡小学校プール更新に向けた調査設計の実施

こどもたちが安心安全に学ぶことができる環境を整えるため、老朽化が著しい神岡小学校のプールの改修工事に向け、調査設計業務を行います。

3,500 千円
教育総務課
概要書： 124 P

新規 スクールバスの計画的な更新

安心安全な学校環境を整えるためスクールバスを計画的に更新する中で、令和６年度では古川町スクールバス１号車（大型）１台を更新します。

33,500 千円
教育総務課
概要書： — P

拡充 通学路の安全確保

保護者や地域住民からの要望を踏まえた通学路安全推進会議における検討を行いながら、こどもたちが安心・安全に登下校ができる通学路環境を整備します。

55,500 千円
建設課
概要書： 125 P

拡充 小・中学校における学ぶ環境の整備

快適かつ安全な学校環境を確保するため、黒板の貼替工事をはじめ、老朽化や故障による施設改修や設備更新等を行います。

15,020 千円
教育総務課
概要書： — P

楽しく学ぶ機会の提供

拡充 「飛騨市学園構想」の推進

予測困難な時代を生きる子どもたちに、地域一丸となって正解のない課題に対して答えを導き出す力や多様な他者と協働する力を育むための取組みを推進します。

7,172 千円
学校教育課
概要書： 126 P

拡充 ICT機器を活用した学習環境の整備

学習環境の整備のため、児童生徒一人につき１台配備しているタブレットPC等のICT機器端末について、整備から５カ年を経過したものを対象として更新します。

110,500 千円
学校教育課
概要書： 127 P

拡充 外国人英語指導助手（ALT）派遣業務の民間委託

これまでのJETプログラムによるALT派遣から、より指導力が高いALTが在籍する民間事業者へ派遣委託することで、児童生徒への外国語指導機会の充実を図ります。

10,890 千円
学校教育課
概要書： — P

改善 市民カレッジへの参加促進

「学びに卒業はない」を合い言葉に、生涯学び続ける場として、幅広い年代の市民に参加していただけるようなパンフレット制作や周知活動を行います。

11,900 千円
生涯学習課
概要書： — P

スポーツ、文化活動の推進

メリハリのある生活を送るうえでも、生涯を通じてスポーツや文化に親しむことが重要です。市民がスポーツや文化に親しむことができる環境を整えるとともに、その活動を推進・発展させることで、誇りの持てる飛騨市の実現を図ります。

スポーツ、文化活動への支援

新規 地域クラブ活動化に向けた古川中学校校舎の整備

市内における地域クラブ活動開始に伴って、古川中学校校舎では吹奏楽部や合唱部の活動が行われることから、学校休業日でも校舎利用ができるよう改修工事を行います。

3,000 千円
教育総務課
概要書： 128 P

拡充 地域クラブ活動への移行に向けた実証

令和８年度からの地域クラブ活動への本格移行に向けて、合同部活動実施時の送迎バスの運行、指導者への謝礼支払い等を実際に行い、課題や改善点を整理・研究します。

25,398 千円
学校教育課
概要書： 128 P

拡充 地域クラブ活動開始に向けた体制整備

地域クラブ活動を運営していくための体制や指導者の確保等、課題整理を含めたコーディネートを外部委託しながら、本格的運用開始に向けて準備を行います。

6,702 千円
学校教育課
概要書： 128 P

拡充 ひだ流葉クロスカントリー2024の開催

令和５年度に引き続き、運営委員会に委託する地域主導の開催とし、おもてなし要素を充実させるなど秋季のクロスカントリーイベントとしての地域定着を目指します。

3,452 千円
スポーツ振興課
概要書： 129 P

拡充 スポーツに特化した学童保育の推進

スポーツ離れやスポーツを行うことのできない環境にあるこどもに対して気軽にスポーツに触れる機会を提供するため、古川地区・神岡地区でのスポーツ学童の開設日を増加します。

3,500 千円
スポーツ振興課
概要書： 130 P

拡充 オリンピアン・トップアスリートとの交流機会の提供

こども達にスポーツの魅力や楽しさを感じてもらえるよう、第一線で活躍するスポーツ選手や著名なスポーツ選手等とふれあい、学ぶ機会を提供します。

1,820 千円
スポーツ振興課
概要書： 131 P

拡充 医療と連携した健康ウオーキングの推進

森林空間等を活用したウオーキング事業を推進することでスポーツ人口の拡大を図るとともに、医師会等と連携した普及活動を行うことで市民の健康増進に繋げます。

4,041 千円
スポーツ振興課
概要書： 132 P

継続 市内小学校・中学校・高等学校児童生徒を対象としたスキー振興

市内の小中高生のスキー離れを解消し、スキーの魅力や楽しさを感じてもらえるよう、高校生までを対象として市内スキー場リフト券の無料化を行います。

16,300 千円
スポーツ振興課
概要書： — P

歴史・文化・芸術の活用と保全

新規 姉小路氏城跡の継承

史跡の保存活用計画策定に向けた検討委員会を立ち上げるとともに、並行して関係課連携のうえガイド養成やガイドマップの制作、現地案内表示看板の設置などを行います。

6,500 千円
文化振興課
概要書： 133 P

拡充 市指定文化財「旧中村家」の修復

段階的な修復工事に着手するとともに、貴重な文化財修復現場を目にする機会を市民等に提供するため、工事期間中は可能な限り現場公開を行います。

31,827 千円
文化振興課
概要書： 134 P

拡充 飛騨みやがわ考古民俗館の活用

令和５年度から開始した無人開館を継続的に行うとともに、博物館資料の３D化合宿を開催するなど、さらなる知名度向上と誘客促進を図ります。

1,653 千円

文化振興課

概要書： 134 P

拡充 旧古川町時代の歴史的公文書の調査・整理の検討

千代の松原公民館に保管されている歴史的な行政資料群について、検討委員会を立上げ、資料の調査・整理、保存活用の手法についての研究を行います。

600 千円

文化振興課

概要書： 135 P

改善 地歌舞伎の伝承支援

河合町に伝わる地歌舞伎の稽古や定期公演の会場として不可欠な角川体育館について、演者控室のエアコン整備を行うとともに、出入口の外灯照明を改修します。

513 千円

河合振興事務所

概要書： — P

改善 伝承作物活用推進事業

伝承作物の栽培を絶やさないための生産者や伝承作物活用委員による栽培講習会、生産農家の増加・維持、生産量の安定化を図るための勉強会を開催します。

400 千円

食のまちづくり推進課

概要書： — P

令和６年２月

飛騨市役所　企画部　総合政策課

☎ 0577-73-6558（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）

✉ sougouseisaku@city.hida.lg.jp